



奉仕しよう
みんなの人生を豊かにするために

広島東南ロータリークラブ 週報2021年7月26日（第2804回例会）

例会日 月曜日 ANAクラウンプラザホテル広島 TEL241-1111
事務所 リーガロイヤルホテル広島13階 TEL221-4894
会長 要田 昭治 幹事 森原 弘昌

7月ロータリーレート 1ドル=111円



本日の例会

スケジュール

- 12:30 点 鐘
ロータリーソング「R-O-T-A-R-Y」
来客紹介 (親睦委員会)
会食
12:45 会長時間 (要田会長)
幹事報告 (森原幹事)
委員会報告
・出席報告 (出席担当)
・その他
同好会報告
S.A.A.
13:00 プログラム
13:30 点 鐘

会長時間

幹事報告

○例会終了後、定例理事役員会開催

本日のプログラム

「たかが医療保険、されど医療保険。押さえておきたいポイント」 佐々木 一暢会員

次回例会（8月2日）

「ガバナー公式訪問」
国際ロータリー第2710地区ガバナー 杉川 聡様

お知らせ



国際ロータリー第2710地区
グループ7ガバナー補佐
温泉川梅代様 例会ご挨拶

今後の予定

- ガバナー公式訪問
とき 8月2日（月）
11:30～12:00 会長・幹事懇談会
12:30～13:30 例会
13:40～15:10 フォーラム

本日は「100万ドルの食事」です

世界中のロータリアンが50万人位の1962年頃、例会食費1人当たり2ドル節約すれば総額100万ドルの資金ができることからできた言葉です。

当クラブでは、1回1人当たり607円節約して、一タリ財団や米山記念奨学会への寄付、奉仕活動費等に当てます。

他クラブ例会変更（受付なし）

- 7/26（月） 広島中央RC
8/ 5（木） 広島安佐RC
8/10（火） 広島RC・広島安芸RC
8/11（水） 広島東RC・広島陵北RC
8/12（木） 広島西RC・広島安佐RC
8/13（金） 広島南RC・広島城南RC
8/16（月） 広島廿日市RC
8/18（水） 広島東RC
8/23（月） 広島廿日市RC
8/27（金） 広島南RC
8/30（月） 広島廿日市RC

事務局よりお知らせ

下記の期間は合同事務局休業日となっております。
8月13日（金）～8月16日（月）

8月2日 例会メニュー《100万ドル》

- 牛カルピステーキどんぶり 塩だれネギみみれ
ツナと玉蜀黍のサラダ
赤出汁 香の物
デザート コーヒー



貴重な期間を使って、卓話の機会をお与えいただき、ありがとうございます。今日はわたくしが医師であることをわかっていただくために「感染症との戦い」についてお話しします。

わたくしは昭和26年に南区元宇品で生まれました。城北高校を卒業して岡山大学に進みました。岡山大学では麻酔科と泌尿器科に所属しました。昭和63年から28年間、おきむね医院の院長を務めました。また、平成7年から広島市議会議員も務めています。

近代戦に至るまでは戦場での死亡原因のトップはダントツに感染症によるものでした。戦場は三密の高度な典型です。感染症が持ち込まれば、瞬く間に広がります。銃弾や爆弾などの火器による死亡が感染症を上回ったのは第2次大戦が初めてです。

聖徳太子は父である用明天皇、叔父の敏達天皇、后だけでなく本人も天然痘で亡くなりました。聖武天皇の天平期には人口の約3割が天然痘で死亡しています。聖武は天然痘を鎮めるために全国に国分寺を造り、大仏も建立しました。京都の祇園祭も疫病に罹らないことを願って始められたものです。

江戸時代に麻疹の流行は13回ありました。幕末に孝明天皇が攘夷を唱えたのは単に外交問題だけでなく、感染症対策の面も持っていました。

海外に目を向けると、1532年のインカ帝国の滅亡の大きな要因は、スペイン軍が持ち込んだ麻疹、天然痘、発疹チフスがインカ帝国軍の戦意と戦力を削いだことにありました。

麻疹の集団発生は紀元前3000年頃にメソポタミアで起こったのが最初であり、最後は1951年のグリーンランドでした。麻疹が世界を席卷するのに約5000年を要したことになります。これと比べて、現在猛威を振るっている新型コロナは交通機関の発達もあり、1年も経たないうちに世界的なパンデミックを起こしました。

欧米列強はアフリカを侵略しましたが、その代償は大きく、多くの人命が現地の風土病で失われました。アフリカが暗黒大陸と呼ばれた所以です。

結論。人類はウイルスに打ち勝つことはできないので、共生してゆくしかありません。唯一打ち勝った天然痘は例外です。

生涯交際を結べる友人を求めて東南RCに入会させていただきました。おかげさまで多くの友人、先輩と知り合え、非常に満足し、感謝しております。東南RCのみなさまに愛を捧げ、感謝の気持ちをお伝えして卓話を終えます。

戦争と感染症

- ▶ 戦場での死亡 感染症が最多
第1次世界大戦時のスペイン風邪
1898年 米西戦争の黄熱
- ▶ 銃弾>感染症
第2次世界大戦が初めて



呉共済病院泌尿器科時代



第101代広島市議会副議長



達磨画

例会終了後、事前クラブ協議会開催

報告：副幹事 渡邊直樹

7月19日の例会終了後、温泉川梅代ガバナー補佐と、大井克元ガバナー補佐幹事をお迎えし、事前クラブ協議会が開催されました。

森原幹事からは当クラブの特徴について、各委員長・リーダーからは2021-2022年度の事業計画について、それぞれ説明がなされた後、会員増強、多様性、クラブ広報などに関する質問がなされる等、8月2日のガバナー公式訪問フォーラムに向けた良い準備の機会となりました。



2019-2020年度 クラブ表彰



昨年度5月16日(日)Zoom開催となった2020-2021地区大会にて、2019-2020年度のクラブ表彰がありました。

- ・ロータリー米山記念奨学会 寄付総額 第4位
 - ・ロータリー財団年次基金総額賞 第1位
 - ・年間出席率100%達成クラブ賞
 - ・2019-2020年度 ロータリー賞
- (写真左より)



ロータリー賞とは

2019-2020年度 ロータリークラブ対象のロータリー賞は、ロータリー戦略計画の優先事項を支えるために挙げられた活動項目を達成したクラブを称えることを目的としています。ロータリー賞の受賞資格を満たすには、年度開始時から終了時までクラブが正規にRIIに加盟していることが条件となります。2019年7月1日時点の会員数と比較して算出され、2020年7月1日時点の会員数が確定する2020年8月15日以降に表彰されます。

(2019-2020年度 事業計画書より抜粋)

侃侃諤諤を読んで

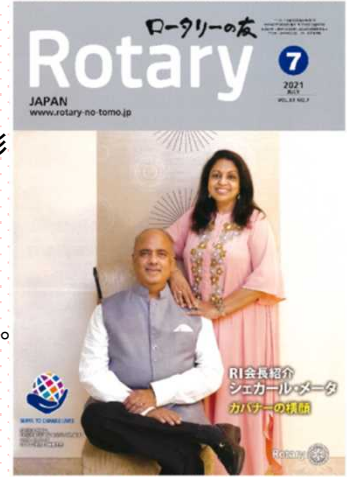


高島 哲也

侃侃諤諤⑦「新型コロナ体験 得たこと 失ったこと」の中で、会員様の体験を率直に書かれていたことを読んで、自身の状況で考えてみました。

案外、コロナ禍でも得たこともありまして、当たり前な生活から一転不自由な新たな生活の中からも気づきや感謝も沢山ありました。

例えば、得たことでは、会員皆様のお気遣いや知恵による多彩な行動や配慮に感謝、休日家族と過ごす時間や買い物や家の手伝いも増えたからか妻の機嫌がとて面白い、身近な人との密なやり取りから友達が増えた、マスクや消毒成果が一度も風邪を引いていない、健康診断数値が大幅改善、痩せた、職種的に幸いコロナの影響を受けにくかったなどでした。失ったことは、ロータリー行事や各種親睦行事、冠婚葬祭、子供のイベント、出張、旅行等でしたが、皆様におかれましてはいかがでしょうか。



7月19日 累計202,000円 (本例会 86,000円)

- 温泉川梅代:2710地区第7Gのガバナー補佐として、今日の事前クラブ協議会、8月2日ガバナー公式訪問がありますので、よろしくお願い致します。(5口)
- 守下康弘:先週、初めてやってみました。ホールインワンが出ました。ですが、保険を入れておらず、早速保険に入りました。(2口)⇒とぼっちり 品川晃二(1口)
- 要田昭治:妻の誕生のお祝いにきれいなお花を頂きありがとうございました。(1口)
- 前年度、事業報告の承認を頂きました。米川 晃、衣笠准一、要田昭治、品川晃二、久保和浩、胡定晃、岩井正喬、武士末 修、中村伸弘、脇舩賢治、柄 博治、中畝將博、尾立道泰(1口×13名)
- 今年度、事業計画の承認を頂きました。要田昭治、米川 晃、佐野庸子、菅 富誉樹、岸本秀樹、森原弘昌、山仲 巖、古本由美、中村伸弘、神田敏治、吉岡民登、守下康弘、渡邊直樹(1口×13名)
- 岩井会員エージェンツ、おめでとうございます！ ゴルフ同好会より(1口×51名)

～次週8月2日(月)はガバナー公式訪問です～

ガバナー公式訪問(Governor's Official Visit)とは？

ガバナー公式訪問は、ガバナー自身が地区内の各ロータリークラブを、個々のクラブまたは複数クラブのグループとして、以下のような目的をもって訪問するものである。

- ロータリーの重要な問題に焦点を当て関心を持たせる
- 弱体クラブ、あるいは問題を抱えたクラブに特別な関心を払う
- 奉仕活動参加へのロータリアンの意欲をかきたてる
- クラブの定款と細則が、ロータリーの組織規定を順守していることを確認する
- 顕著な貢献をした地区内のロータリアンを、ガバナー自ら表彰する

ガバナーあるいはガバナー補佐は、公式訪問の際にクラブ目標への進展状態を確認すべきである。訪問は、ガバナー出席の効果が最も高まるよう、加盟認証状伝達式、入会式、新会員オリエンテーション・プログラム、表彰式、特別プログラム、ロータリー財団行事、都市連合会合などの行事とあわせて行うべきである。多クラブ合同、あるいは都市連合会会合においては、ホストクラブに限らず、全参加クラブを挙げての出席を強調すべきである。ガバナーはまた、地区がクラブをより効果的に支援する方法について、クラブからの意見を求めるべきである。

ロータリー用語便覧(rotaryclub2650japan.org)より